



南 島

【発信元】一般社団法人 石垣市観光交流協会
〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4-1F
TEL:0980-82-2809
FAX:0980-83-6296
HOMEPAGE : <http://www.yaeyama.or.jp>
E-mail : ishigaki@earth.ocn.ne.jp

会報「南 島」5月号目次

第58回通常総会	1	<p>第58回通常総会・第33回青年部通常部員総会開催</p> <p>本会は5月27日、令和3年度第58回通常総会を開催しました。 高橋秀明副会長の開会あいさつ、中山義隆会長のあいさつの後、第一議案から第四議案まで審議され、満場一致で承認議決となりました。 中山義隆会長はあいさつの中で、新型コロナウイルス感染拡大の中で尽力されている会員企業の方々への労いの言葉や今後の石垣島への誘客についての取り組み等について述べました。また、来賓祝辞では、平良秀之市議会議長があいさつを述べ、その後、親 盛一功副会長の閉会のあいさつにより閉会となりました。今後も石垣島観光の発展へ寄与するために、会員の皆様からのご協力を頂きながら、積極的な活動を進めて参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。</p>
第33回青年部通常部員総会	1	
八重泉酒造 2年連続最高金賞受賞	2	
ダイビングスクール あつまる おきなわSDGs パートナー登録	2	
令和3年 石垣市観光入域者数推計表	2	
会員情報	2	



第58回通常総会の様子

第33回青年部通常部員総会

本会通常総会に先立ち、5月27日15時から本会青年部の通常部員総会を開催しました。
工藤崇史副部長の開会あいさつの後、第一議案から第三議案まで審議され、満場一致で承認議決となりました。
その後、本会の中山義隆会長の激励の言葉、當山尚希副部長の閉会のあいさつにより閉会となりました。
青年部は本年度の活動として、他地域の観光協会青年部の交流や世界自然遺産登録予定地の視察などの学習会を予定しております。



第33回青年部通常部員総会の様子

令和3年度青年部役員

- 部長：請盛真実
- 副部長：當山尚希・松原秀和・工藤崇史
- 総務委員長：金城宏樹
- 对外活動委員長：松原真鷹
- 組織強化委員長：高安壮太
- 監事：座喜味盛行・田中誠司

【会員情報カード提出のお願い】

総会のご案内に同封しておりました、本年度「会員情報カード」が未提出の会員企業さまについて、速やかに必要事項を記入の上、事務局まで提出ください。会員情報カードの記入情報が全て当会HPに反映されます。HP情報掲載にご協力をお願いいたします。



本会会員・八重泉酒造が2年連続最高金賞受賞

5月24日、本会会員の(有)八重泉酒造が製造する泡盛「琉球泡盛八重泉樽貯蔵」が、世界のウイスキーとスピリッツを審査する国内唯一の品評会「東京ウイスキー&スピリッツコンペティション(TWSC)2021」の焼酎部門で最高金賞を受賞し、2年連続の快挙を果たしました。

他に金賞3点、銀賞1点、銅賞2点も受賞し、計7点での受賞となりました。

TWSCは、日本で品評会を行う事で、日本国内の酒類の更なる品質向上や酒文化の振興につなげる事を目的に2019年3月に日本で開催され、今年で3年目。昨年新設された焼酎部門には255点が出品。審査は新型コロナウイルスの影響で、出品酒をミニボトルに詰め替え送付し、昨年とは違う審査委員によって、リモートにて実施されました。

最高金賞17点が選ばれましたが、沖縄県内では他に(有)今帰仁酒造のみの受賞でした。

今回、最高金賞を受賞した八重泉樽貯蔵は「グリーンボトル」の愛称で、創業以来50年に渡り、愛されてきたロングセラー商品。檜の木の樽で3~10年熟成し、各樽の泡盛をブレンドして、味を統一しており、まろやかさと木の香りが楽しめる一品です。

座喜味社長は「今まで一生懸命作ってきた事が専門家に認められ、すごく嬉しい。今後は県外や国外に向けたPRにも力を入れたい」と意気込みました。

同社が受賞した泡盛

最高金賞：琉球泡盛 八重泉 樽貯蔵

金賞：八重泉・古酒かんむり鷲・古酒八重泉

銀賞：尚YAESSEN

銅賞：島うらら・八重泉GOLD



本会会員・ダイビングスクールあつまるがおきなわSDGsパートナー登録

5月25日、本会会員企業のダイビングスクールあつまるが、おきなわSDGsパートナーに登録されました。

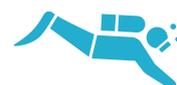
同社は、マリンレジャーの運営以外に、海に優しい日焼け止めの推奨・販売や環境教育など、継続的に海を守る人材の育成にも取り組んでいる事が、今回の登録への運びとなりました。

浜代表は「沖縄の持続可能な発展のために頑張っていきたい」と意気込みを語りました。

登録式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインで開催。

今年度1回目で40団体が登録され、累計は170団体となりました

(八重山毎日新聞 令和3年5月27日から抜粋)



ATSUMARU

ISHIGAKI DIVING SCHOOL

令和3年 石垣市観光入域者数推計表

令和3年4月の石垣市の入域観光客数は51,173人と推計される。

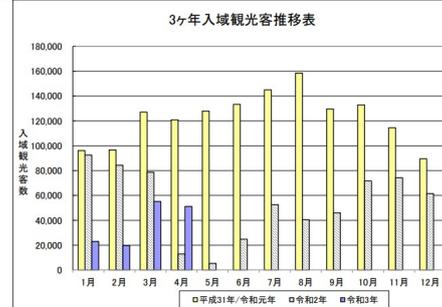
対前年比398.9% (+38,345人)

空路の観光客推計は、51,173人・前年同月比398.9% (+38,345人)

消費推計額は40.8億円・対前年比400% (+30.6億円)

海外からの入域は引き続き空路・海路(クルーズ船も含む)共に皆減。

4月に入り全国の各都市、そして沖縄県が「まん延防止等重点措置」の対象地域に追加されたことなどの影響を受け、入域観光客数は低調に推移した。



会員情報【令和3年5月31日現在】305会員

【新入会員】0件

【退会会員】3件 塩屋 石垣店(お土産) おみやげの店タイラ(お土産)

まちなか交流館ゆんたく家(その他)